

# スクール・ポリシー

令和4年3月策定

## ■ 教育目標

校訓「誠実・叡智・進取」に示された言葉の精神を人生の柱として、素直で真面目に表裏を持たず、高い志と真の知恵をもって日本の社会や世界に飛翔できるよう、「知・徳・体」の調和のとれた生徒の育成を図る。

- 1 興味・関心を高める授業を進め、確かな学力を育成する。
- 2 自らの進路を切り拓く力を育成する。
- 3 「命」を大切にする心、人への思いやりの心を育成する。

## ◆ グラデュエーション・ポリシー（GP） 『育てたい生徒像』

- ・思考力と的確な判断力を身に付けるとともに、自ら進んで学ぶ態度を身に付け、自分の意見をしっかりと持ち他者と協働して課題解決に取り組む生徒
- ・心豊かで思いやりがあり、多様な人々の互いの人格を尊重する人権感覚に富む生徒
- ・地域社会の一員として積極的に考え行動し、常に進取の気概に富む21世紀を担う国際性を備えた生徒

## ◆ カリキュラム・ポリシー（CP） 『生徒をどう育てるか』

- ・課題発見力・課題解決力を育成するための「課題自体の背景の研究やその調査、探究的な学び」・「主体的・対話的で深い学び」・「キャリア教育」の推進
- ・多様な授業形態や活動を「探究的な学び」・「各教科学習」・「高大連携」・「地域連携」に取り入れるとともに、ICTの活用による生徒のコミュニケーション能力伸長と発信力の育成
- ・生徒一人ひとりの個性や長所に応じて、その能力や特性を十分に伸長するとともに、「私が決める、私の未来」と題された生徒本人が自身の進路目標に沿って構築する本校独自の年次を超えた単位制カリキュラムの実施

## ◆ アドミッション・ポリシー（AP） 『どんな生徒を待っているか』

- ・基本的な生活習慣を身に付け、お互いや他者の多様性を尊重し、協働しながら主体的に学ぶ意欲のある生徒
- ・自ら進路志望の明確化を図り、多様な学びに主体的に取り組む、自己の可能性に挑戦し充実した学校生活を送る意欲のある生徒
- ・生徒会活動や部活動などの校内の活動や地域貢献活動などの校外の自主的な活動やボランティア活動に積極的に参加し、より良い学校や社会を築いていこうという意欲のある生徒